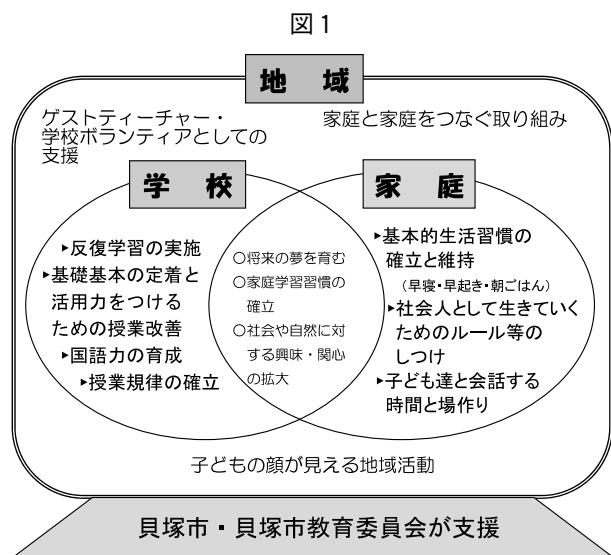


貝塚市

確かな学力の向上は「知育・徳育・体育」から

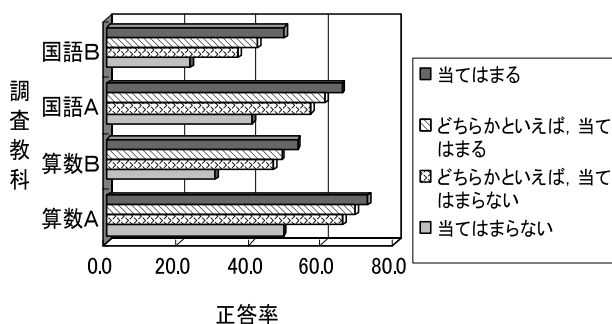
はじめに

本市では、平成19、20年度の全国学力・学習状況調査の結果を鑑みて、これからの本市教育の骨格となる取組の方向性をまとめました。(図1参照)



平成21年度は、確かな学力の向上に向けて、大阪府の市町村支援プロジェクト事業を活用し、反復学習の有効な実施方法の研究を進めるとともに、基礎基本の定着と活用力をつけるための授業改善などを重点的に取り組んでいます。また、前出の調査では、生活状況と学力において、図2のような関係性が見

図2 人の役に立つ人間になりたいと思う(小学校)



られるものがありました。「人の役に立つ人間になりたいと思っているか」という質問に対する回答と児童の正答率を表すグラフですが、「当てはまる」と答えた児童の国語・算数の正答率は高く、「どちらかといえば当てはまる」→「どちらかといえば当てはまらない」→「当てはまらない」の順に正答率が低くなっていました。

同様な関係性をもつ要因を集めたところ、「基本的な生活習慣の確立や規範意識、自尊感情の高さ」と学力の高さに関係があることが明らかになったので、従前より取り組んできた子どもたちの行動力や自治意識の育成、学校と家庭・地域との連携をさらに強化するなかで、「知育・徳育・体育」をバランスよく実施する必要があると考えています。

「教師の授業力」を向上

本市では、団塊世代の教師が大量に退職する時代を迎えるにあたり、経験年数の少ない教師の指導力向上が喫緊の課題です。特に、小中学生の学力向上のために、教師の授業力を向上させることが重要と考え、平成20年度後半から、東京大学大学院の市川伸一教授が提唱する「教えて考えさせる授業」を本格的に取り入れてきました。



「教えて考えさせる授業」とは、「教えること」と「考えさせること」を明確にし、教師が基礎的な内容を丁寧に教え、理解を確認した上で、その知識を活用した問題解決学習を通して、確かな理解と思考力の育成を目指すものです。

また、市川伸一教授と同じ考えに立ち、家庭で予習する「先行学習」を提唱する鍋木良夫先生（前・埼玉県草加市立八幡小学校長）に、「教えて考えさせる授業」の模範授業や、子どもたちの学びを保障するための授業規律について、経験年数の少ない初任者等を中心に指導いただいています。この取組により、「どの子にもわかる授業」を構築し、普及していきたいと考えています。

「子どもたちの行動力」を育成

規範意識の高さが、学力と深いつながりがあることから、本市では、道徳教育の充実や子ども相互による自治意識を高めることが重要と考え、生徒会活動等特別活動の活性化を推進しています。

今までも、5つの中学校の生徒会が運営の中心を担う「貝塚市中学校ジョイントフェスティバル」（文化部活動の発表会）や、貝塚少年補導員・貝塚警察署等と連携した中学生による市内の落書き消しの活動等をしてきました。また、学校ごとの取組では、有志によるトイレ一斉清掃や夏季休業日中の近隣施設でのボランティア体験活動を実施しています。



平成20年度からは、児童会・生徒会担当教員連絡会を立ち上げ、各校の優れた取組を共有するようにしています。また、市内全中学校の生徒会役員の中

学生交流会では、「仲間づくりについてのワークショップ」等を行いました。今年度は、小中学校9年間を見据えた自治意識の育成についての研修を実施するとともに、全中学校参加の市内一斉清掃等のボランティア体験活動を計画しています。子どもたちの規範意識や自発的に行動する意識の低下が問題となる現在、少しでも達成感や成就感が味わえる活動を、学校内や市内全体で推進していきたいと考えています。

「地域の活力」と連携

小中学校では、地域の方々をゲストティーチャーや学校ボランティアとして学校に招き、子どもたちに将来に対する夢や希望を持たせたり、教育活動の充実を図ったりしています。平成20年度には、小学校10校、中学校5校に述べ7,300人のボランティアが教育活動にかかわっていただきました。また、各小学校と民生委員児童委員の交流会を定期的に持ち、基本的な生活習慣の確立などを目指して、福祉分野と連携した家庭支援の取組を図っています。「早寝、早起き、朝ごはん」運動を地域の方々とともに取り組んでいる中学校区もあります。

平成21年度は、大阪府の補助事業を活用し、6つの小学校区において、地域が主体となって運動場の芝生化を行い、子どもたちの体力づくりに貢献しようという動きがあります。

子どもたちの健やかな成長は市民全体の願いであり、信頼される学校づくりは元気な地域づくりにつながるととらえ、今後も、「知育・徳育・体育」をバランスよく実施していきたいと考えています。

